

八戸学院大（水野眞佐夫学長）は16日、健康医療学部人間健康学科の学生を対象に、玉川大（東京都町田市）の通信課程で必要な単位を得ることで小学校教諭二種免許状を取得できる特別プログラムを2024年度に開設すると発表した。青森県南では唯一、小学校の教諭免許を取得できる課程となる。定年退職の増加などで課題と

## 小学教員免許取得可能に 八学大が特別プログラム

なっている教員不足の解消の一助としたいと考えて。

県内の小学校教員の不足数は昨年5月1日現在で56人。例年は10

### 24年度開設

人前後で、異例の多さとなっている。八戸学院大は昨年9月から小学校教諭課程の開設について学内で検討を進め、教員養成で実績の

ある玉川大と2月1日付で協定を結んだ。プログラムでは、八戸学院大に在籍しながら玉川大の通信教育課程を履修。2年間学ぶことで、短大卒と同じ二種免許を取得できる。

川大の通信教育課程を履修。2年間学ぶことで、短大卒と同じ二種免許を取得できる。

対象となるのは、人間健康学科に在籍し、中・高の一種教員免許（保健体育）を3年次時点で取得見込みのある学生。八学大の推奨基準を満たすことな

り、学生からも小学校の教諭免許を希望する声があつたという。人間健康学科の吉田守実学長は「地域の大学として、小学校教員の不足に対応するとともに、学生の進路選択に、学生が進路選択を進めていく」と語った。

（藤村大地）